

主要道道

きたみしらぬか  
北見白糠線

再評価原案準備書説明資料

平成16年度

北海道開発局

## 目 次

1. 事業の概要 .....	1
(1) 目的 .....	1
(2) 計画の概要 .....	3
(3) 経緯 .....	4
2. 事業の必要性等 .....	5
事業の効果や必要性を評価するための指標 .....	5
(1) 事業を巡る社会経済情勢等の変化 .....	6
(2) 事業の投資効果 .....	12
(3) 事業の進捗状況 .....	14
3. 事業の進捗の見込み .....	15
4. コスト縮減や代替案立案等の可能性 .....	16
5. 関係する地方公共団体等の意見 .....	19
6. 対応方針 .....	21

# 1. 事業の概要

## (1) 目的

- ・ 国土地域のネットワークの構築
- ・ 物流の効率化の支援
- ・ 個性ある地域の形成
- ・ 災害への備え

主要道道北見白糠線は、北見市から白糠町に至る延長約92 kmの道路です。このうち本事業は、足寄町上足寄から白糠町上茶路基線を結ぶ延長約27kmの道路であり、延長22.3kmの区間が開発道路に指定されています。

本路線は、通行不能区間の解消と、十勝地域や網走地域と釧路地域の短縮ルートの形成による圏域相互の地域間交流、産業振興、広域観光ルートの形成支援を目的とした事業です。

## ■ 位置図

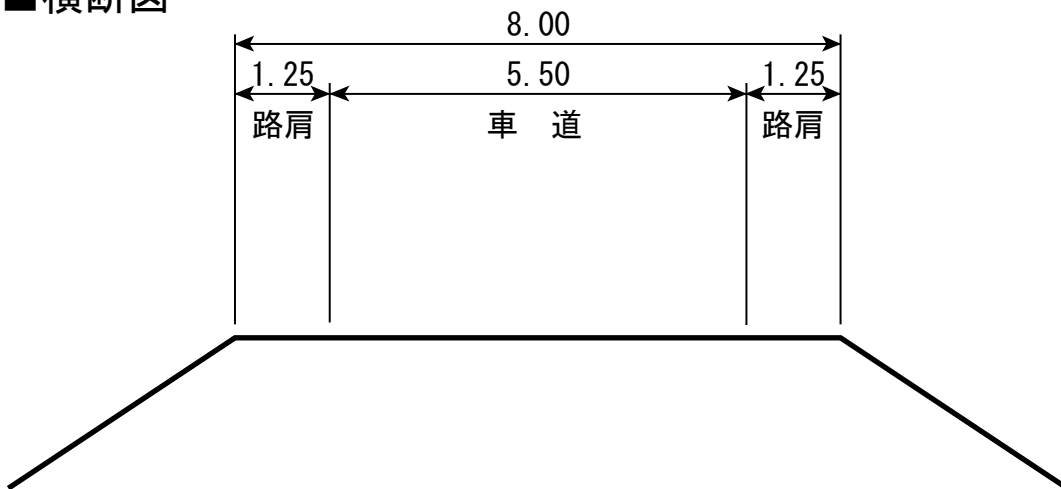




## (2) 計画の概要

- ① 起点 . . . 北海道足寄郡足寄町上足寄  
ほっかいどうあしよろぐんあしよろちょうかみあしよろ
- 終点 . . . 北海道白糠郡白糠町上茶路基線  
ほっかいどうしらぬかぐんしらぬかちょうかみちやろきせん
- ② 計画延長 . . . 27.0 km  
    (開発道路指定区間 : 22.3 km)
- ③ 幅員 . . . 8.0 m
- ④ 構造規格 . . . 3種4級
- ⑤ 設計速度 . . . 40 km/h
- ⑥ 車線 . . . 2車線
- ⑦ 事業主体 . . . 北海道開発局 (開発道路指定区間)

### ■横断図



(単位 : m)

### (3) 経緯

昭和 59 年度：開発道路指定（一般道道白糠足寄線）  
事業化

昭和 61 年度：用地補償着手、工事着手

平成 6 年度：指定変更（主要道道北見白糠線）

昭和 63～平成 15 年度：完成区間  $L = 15.0\text{km}$  を北海道へ引継

## 2. 事業の必要性等

### 事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標		指 標	
I 活 力	(1) 円滑なモビリティの確保	1	● 現道等の年間渋滞損失時間（人・時間）及び削減率
		2	□ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される
		3	□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上かつ踏切道の除却もしくは交通改善が期待される
		4	□ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する
		5	□ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる
		6	□ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる
	(2) 物流の効率化の支援	1	■ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる
		2	■ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性向上が見込まれる
		3	□ 現道等における、総重量25tの車両もしくは180規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する
	(3) 都市の再生	1	□ 都市再生プロジェクトを支援する事業である
		2	□ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する
		3	□ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり
		4	□ 中心市街地内で行う事業である
		5	□ 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km <sup>2</sup> 以下である市街地内での事業である
		6	□ DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する
		7	□ 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発（300戸以上または16ha以上、大都市においては100戸以上または5ha以上）への連絡道路となる
	(4) 国土地域のネットワークの構築	1	□ 地域高規格道路の位置づけあり
		2	□ 当該路線が隣接した日常生活圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する
		3	■ 現道等における交通不能区間を解消する
		4	□ 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する
5		□ 日常生活圏中心都市へのアクセス向上が見込まれる	
(5) 個性ある地域の形成	1	□ 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	
	2	□ 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	
	3	■ 主要な観光地へのアクセス向上が期待される	
	4	□ 特別立法に基づく事業である	
	5	□ 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	
II く ら し	(1) 歩行者・自転車のための生活空間の形成	1	□ 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上に該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の
		2	□ 交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化される
	(2) 無電柱化による美しい町並みの形成	1	□ 対象区間が電線類地中化5カ年計画に位置づけあり
		2	□ 市街地又は歴史景観地区（歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区）等の幹線道路において新たに無電柱化を達成する
	(3) 安全で安心できる暮らしの確保	1	□ 二次医療施設へのアクセス向上が見込まれる
	(4) 安全な生活環境の確保	1	□ 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる
		2	□ 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される
	III 安 全	(1) 災害への備え	1
2			□ 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五カ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけられている
3			□ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する
4			□ 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される
5			□ 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する
6			□ 避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する
7			□ 幅員6m以上の道路がないため消火活動ができない地区が解消する
IV 環 境	(1) 地球環境の保全 (2) 生活環境の改善 保全	1	● 対象道路の整備により削減される自動車からのCO <sub>2</sub> 排出量
		2	○ 現道等における自動車からのNO <sub>2</sub> 排出削減率
		3	○ 現道等における自動車からのSPM排出削減率
		4	□ 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある
		5	□ その他、環境や景観上の効果が期待される
V そ の 他	(1) 他プロジェクトとの関係	1	□ 道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている
		2	□ 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり
		3	□ 他機関との連携プログラムに位置づけられている
(2) その他	1	■ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

※●は定量的に評価する指標

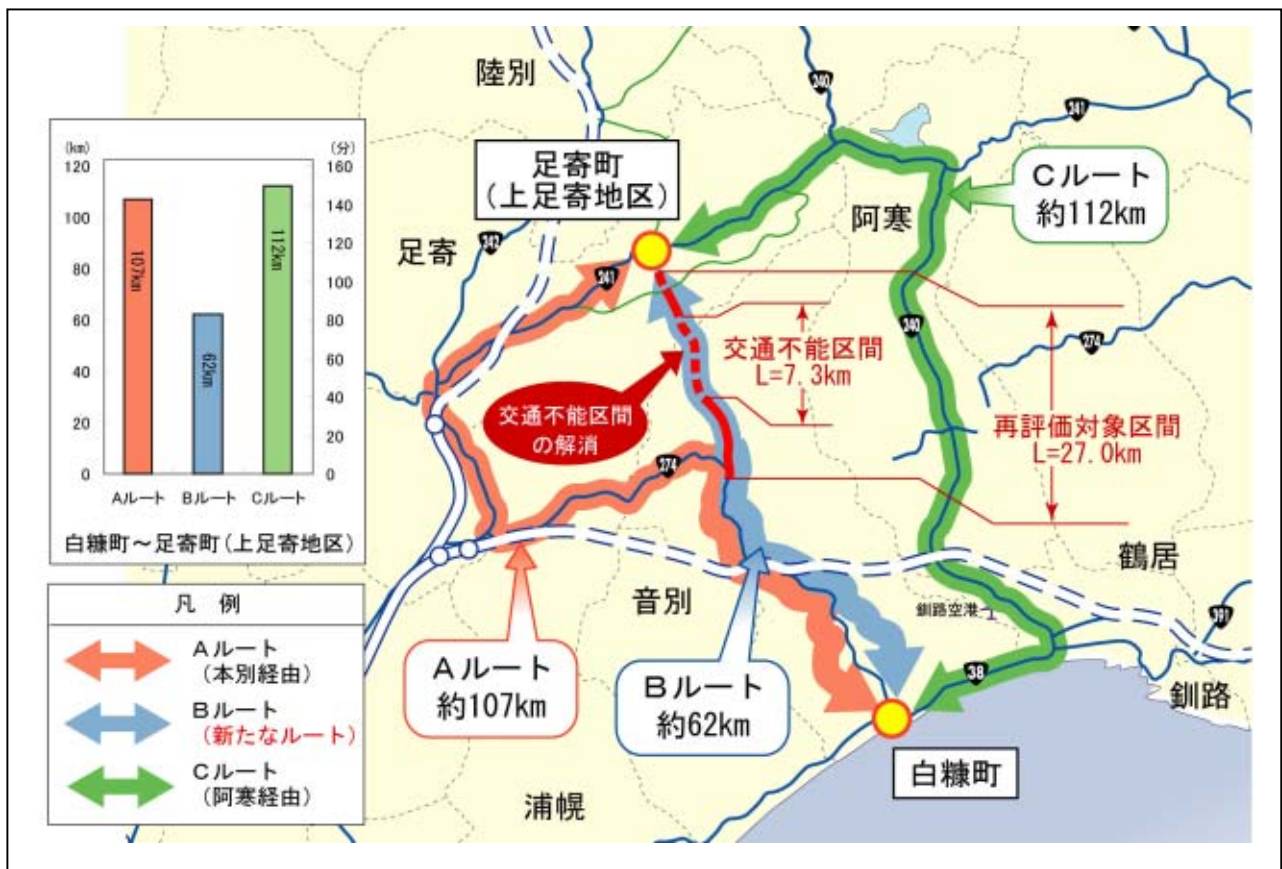
## (1) 事業を巡る社会経済情勢等の変化

### 客観的評価指標①

「現道などにおける交通不能区間を解消する。」

主要道道北見白糠線の足寄町から白糠町にかけては、現在通行不能区間となっています。

当該路線の整備により、通行不能区間が解消されます。これにより、両町を最短距離で結ぶ新たなルートが形成されます。



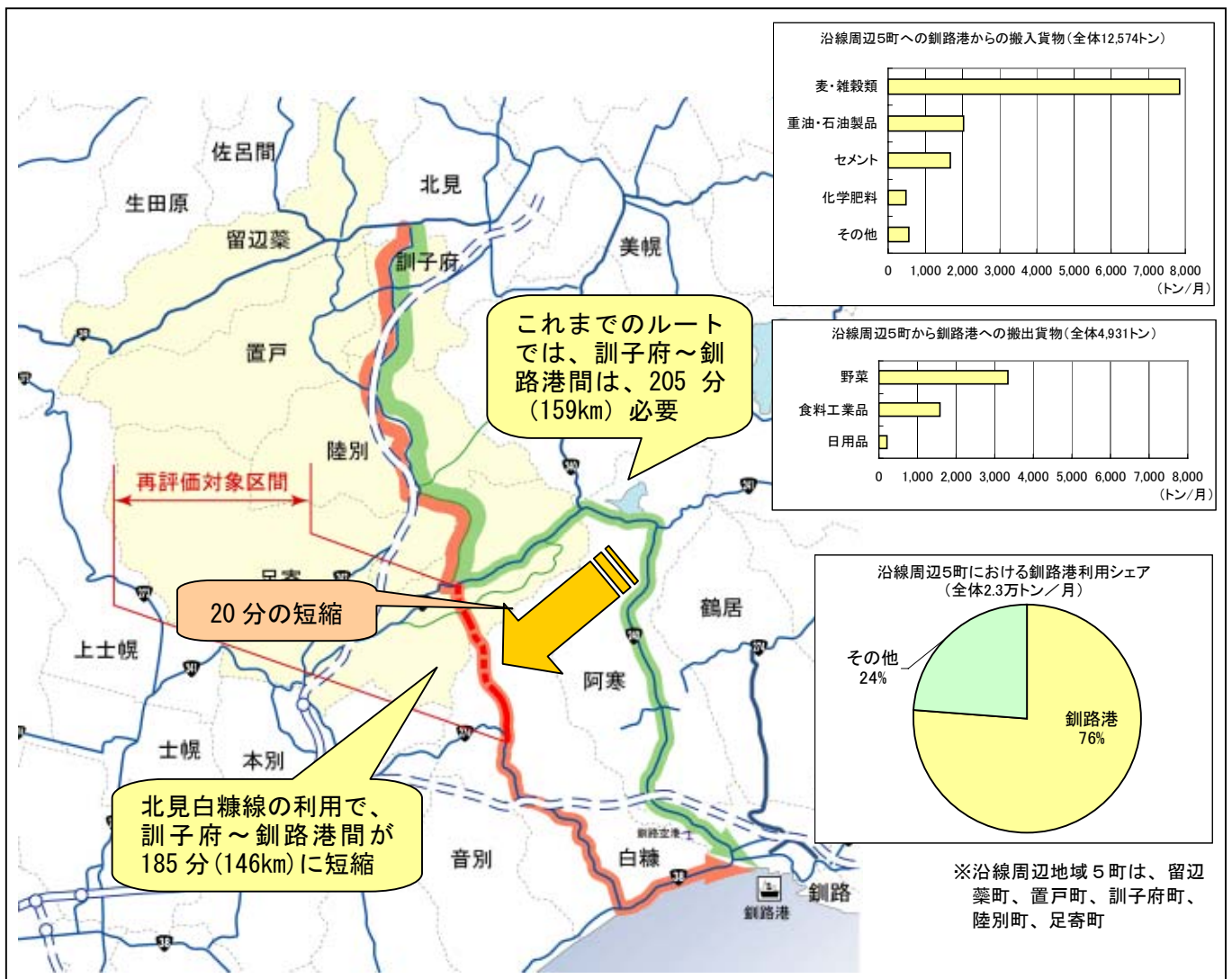
### ■通行不能区間の解消



## 客観的評価指標②

「重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる。」

当該路線の整備により、内陸部の陸別町や足寄町、さらには置戸町や留辺蘂町、訓子府町などから重要港湾釧路港へのアクセスが向上し、農産物をはじめとした物流の効率化が期待されます。



## ■ 訓子府町～釧路港間の所要時間の変化と主な輸送品目

資料：港湾出入貨物実態調査（H11年）、道路交通センサス（H11年）

### 客観的評価指標③

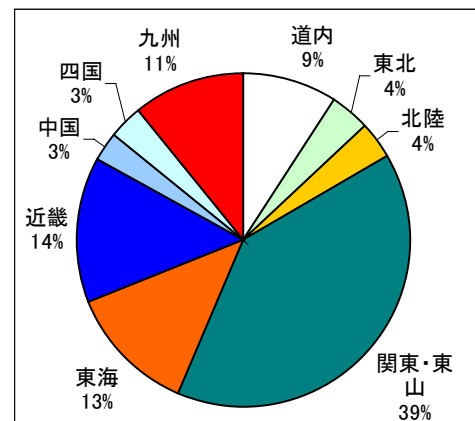
「農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性向上が見込まれる。」

当該路線の周辺に位置する陸別町や足寄町、置戸町、訓子府町、留辺蘂町、白糠町の6町では、農業粗生産額が年間347億円に上るほか、森林蓄積量が5,663万m<sup>3</sup>と全道の約1割を占めるなど、農業や林業が盛んな地域です。

「たまねぎ」や「いんげん」をはじめとする沿線周辺地域の主要農産品は、主に釧路港から本州方面へ出荷されています。当該路線の整備によって、これら農産品の流通の利便性向上が期待できます。



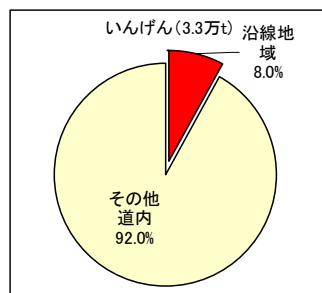
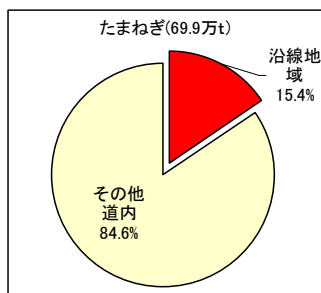
■北見白糠線の整備による物流活動の効率化



■網走支庁産の「たまねぎ」の出荷先

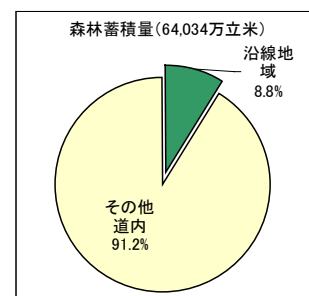
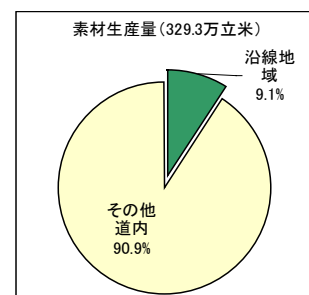
※東山＝山梨県及び長野県を合わせた地域

資料：農畜産物及び加工食品の移出実態調査結果報告書



■沿線地域（6町）における主な農作物の全道シェア

資料：平成14年農林水産統計年報



■沿線地域（6町）における林産関連全道シェア

資料：平成14年北海道林業統計、釧路支庁・網走支庁聞き取り

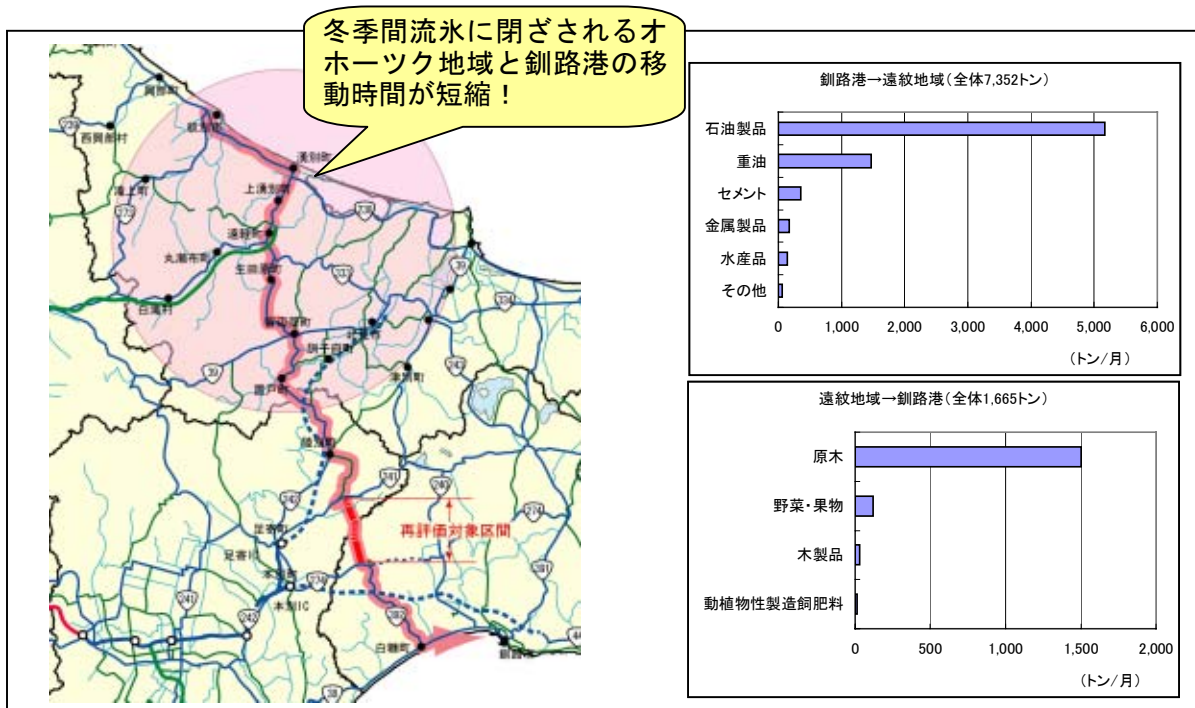
### 客観的評価指標④

「その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる。」

### ＜流水期の物流の支援＞

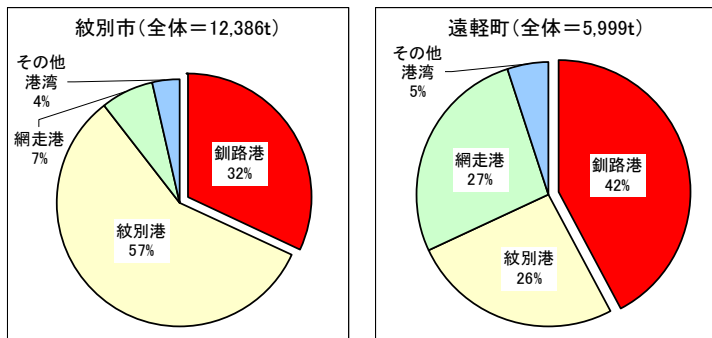
オホーツク地域の物流は、夏期の間は網走港や紋別港の利用が可能ですが、流氷が押し寄せる冬期間は、釧路港など流氷の影響が少ない地域の港湾を利用しています。

当該路線の整備により、オホーツク地域の物流の効率化も期待できます。



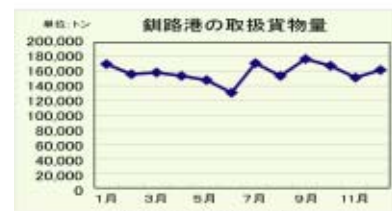
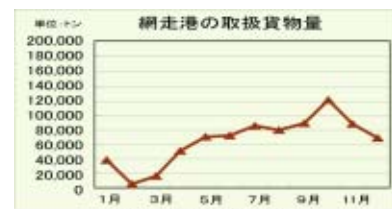
### ■北見白糖線の整備によるアクセスの向上

資料：交通センサス（H11年）、陸上出入貨物実態調査（H11年）



### ■遠紋地域（紋別市・遠軽町）における釧路港の利用シェア

資料：陸上出入貨物実態調査（H11）



資料：北海道空港港湾課、平成10年



## 客観的評価指標⑥

「近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する。」

当該路線は、白糠町の右股地区にとって近隣市町村への唯一のアクセス道路となっており、通行止めが発生した場合、孤立してしまいます。

当該路線の整備によって、災害により孤立化する集落が解消されます。

### ◆現状



### ◆整備後



## ■北見白糠線の整備による孤立集落の解消

## (2) 事業の投資効果

### 費用便益分析の結果－事業全体－

#### ①費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成16年度		
単純合計	201億円	41億円	243億円
基準年における現在価値(C)	212億円	13億円	225億円

#### ②便益

	走行時間短縮便益	走行経費減少便益	交通事故減少便益	合計
基準年	平成16年度			
単年便益(初年便益)	6億円	1億円	0億円	7億円
基準年における現在価値(B)	73億円	8億円	1億円	82億円

#### ③結果

費用便益比 (B/C)	0.4
-------------	-----

注) 費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

#### ④感度分析

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比 (B/C)
交通量	1000~1100台	±10%	0.3~0.4
事業費	201億円	±10%	0.3~0.4
事業期間	31年	±7年	0.3~0.5

様式記入上の留意点

1. 費用及び便益額は整数止(費用・便益の額によって小数点以下2桁)とする。
2. 費用便益比は小数点以下1桁とする。
3. 単年便益(初年便益)は4月1日供用を前提として算出

## 費用便益分析の結果－残事業－

### ①費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成16年度		
単純合計	127億円	18億円	145億円
基準年における現在価値(C)	101億円	6億円	107億円

### ②便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成16年度			
単年便益 (初年便益)	6億円	1億円	0億円	7億円
基準年における現在価値(B)	73億円	8億円	1億円	82億円

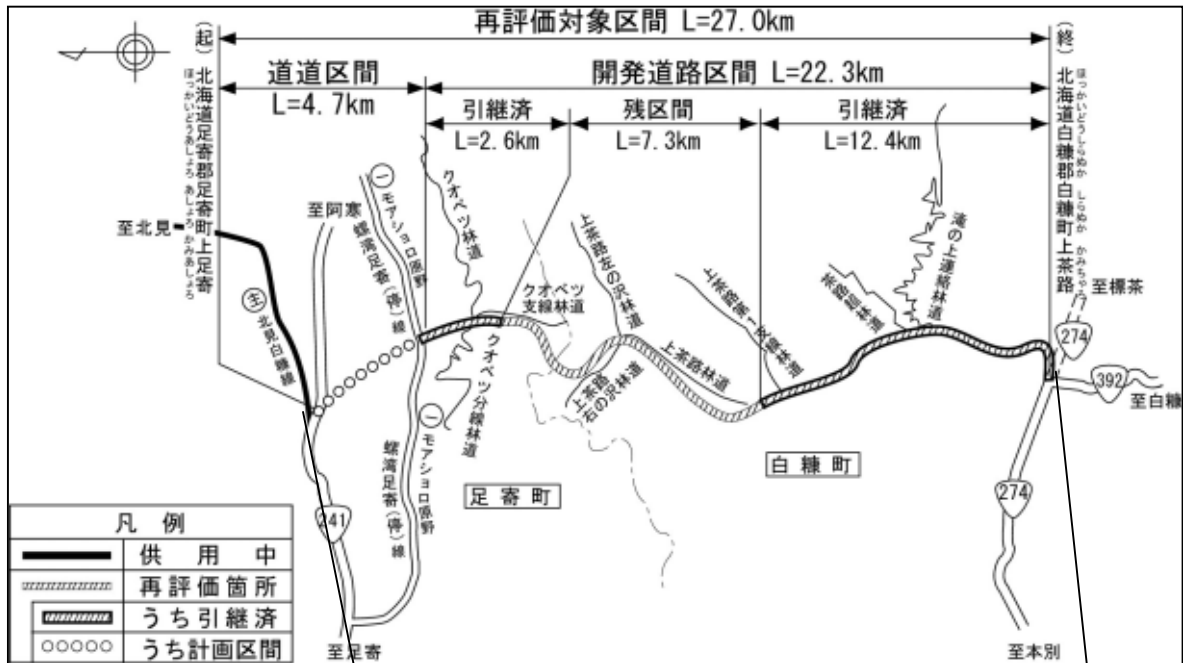
### ③結果

費用便益比 (B/C)	0.8
-------------	-----

注) 費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

### (3) 事業の進捗状況

主要道道北見白糠線は、平成16年度末で用地進捗率79%、事業進捗率38%となっています。



設計	60%
測量・地質調査	60%
用地進捗率	79%
事業進捗率	38%

※用地進捗率は用地補償費投入ベース  
 ※事業進捗率は事業費投入ベース

平成16年度末時点

凡例：数字は進捗率



### 3. 事業の進捗の見込み

#### 1) 整備の現状

北見白糠線は、昭和59年度より事業着手後、平成15年度までに延長約15kmを北海道へ引継ぎしており、全体の進捗率は38%となっています。

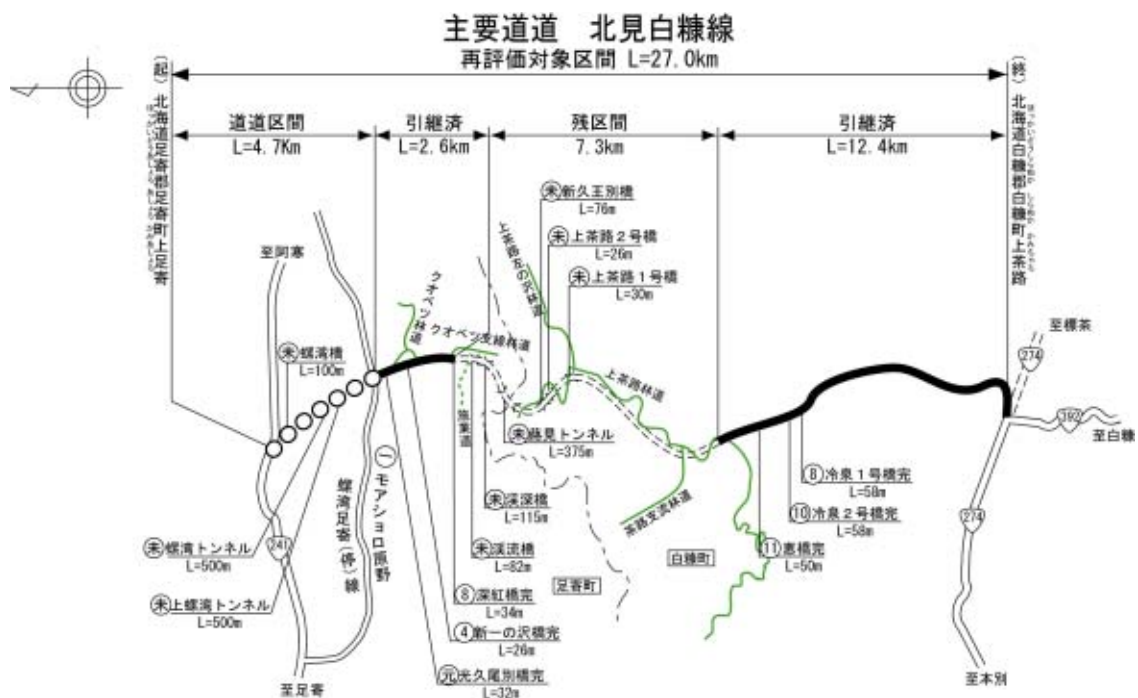
なお、北海道への引継ぎ区間は、両区間とも林道へ接続しております。

#### 2) 進捗の見込み

残る約12kmの区間については、

- ① 急峻な山岳地帯を貫く新設路線であり、螺湾トンネル(L=500m)や、溪深橋(L=115m)をはじめとする大規模な構造物が予定されている。  
(橋梁8橋：総延長L=431m・トンネル3本：総延長L=1,375m)
- ② 尾根越えルートを通ずるため急峻な地形条件により、大規模構造物の他、山間傾斜地の開削土工も予定されており、その施工にあたっては工事用道路として利用可能な林道も無く、それぞれ片押し施工となる。
- ③ 豪雪地帯であり、積雪期間が長く、施工期間が限定(5月～11月)される。

これらの現地条件を勘案すると、工事完成には最短でも今後約10年以上の施工期間を要し、完成供用には平成20年代後半以降となることが予想されます。



## 4. コスト縮減や代替案立案等の可能性

### 1) 現在の計画

当該路線は、道路構造令に基づく第3種第4級（2車線、設計速度40km/h、総幅員8.0m（車線部5.5m）、曲線半径100m以上、縦断勾配6%以下の道路として計画されています。

また、ルート選定については、施工性、走行性、経済性を考慮し、地形改変を最小化するルートを選定しています。

### 2) 事業規模見直しの可能性

#### (1) 1.5車線による整備の可能性

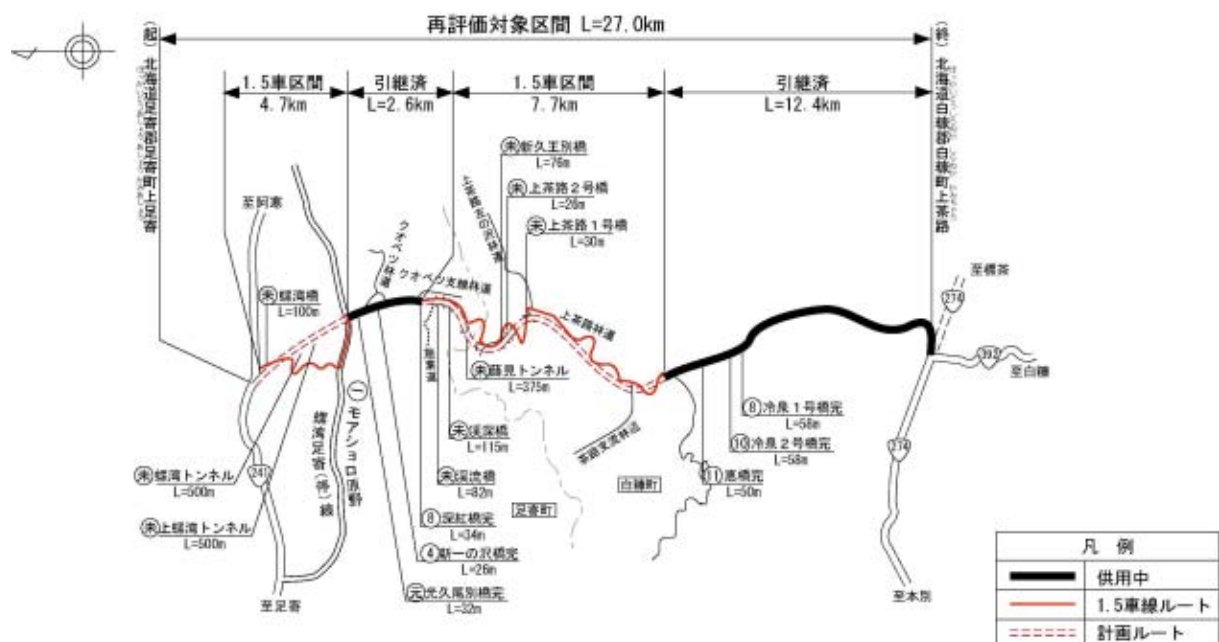
既存林道を活用しローカルルールを導入による待避場や視距改良等による1.5車線整備が考えられます。

① 1.5車線整備では、走行速度が大幅に下がるため、交通需要及び時間短縮効果は見込めない。

② 豪雪地域であるため、1車線整備では幅員が狭く冬期の除雪作業が困難であり、待避場が整備されていても冬期の通行止めが予想される。

以上より、上記代替案によって整備した場合、走行速度が遅くなり、交通需要及び時間短縮効果が見込めないことから、以下のとおり費用対効果が見込めません。

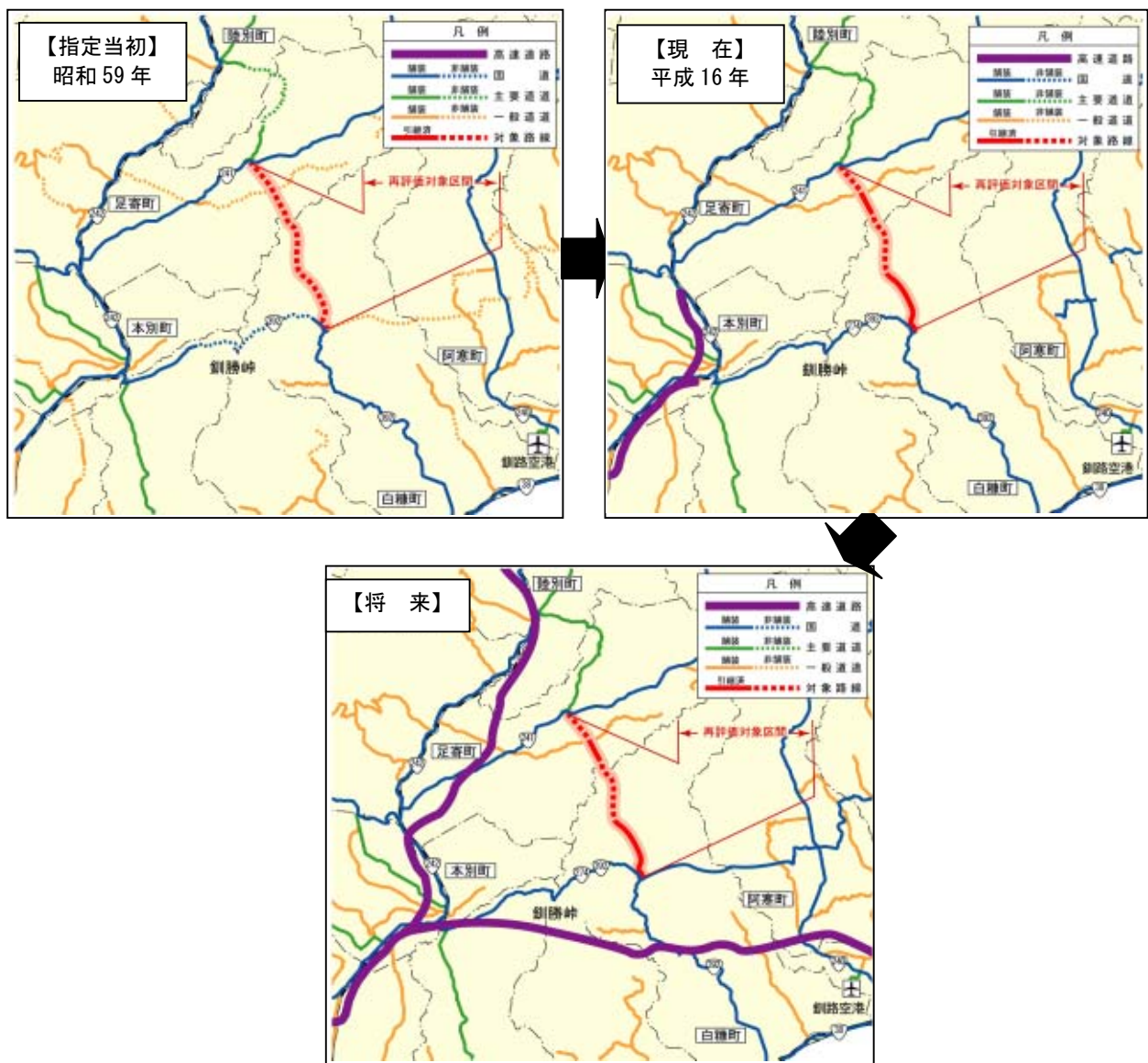
費用便益比（残事業B/C）= 0.1



### 3) 周辺ネットワークの整備や既存道路の活用による代替の可能性

#### (1) 周辺ネットワーク整備による代替の可能性

当事業は、昭和59年度に事業化されましたが、当該路線周辺では、平成元年度に国道392号釧勝峠の一次改築が完了し、さらに北海道横断自動車道（足寄IC～北見IC間及び本別IC～釧路IC間）については、平成15年12月の国土開発幹線自動車道建設会議において、新直轄方式区間となり、今後国において整備を進めることとなっております。これらの路線が整備された場合、陸別町と白糠町間のアクセスは、横断自動車道を利用した方がアクセス時間が短くなり、当該路線を代替することが可能です。



■陸別～白糠間のアクセス比較

## (2) 既存林道活用による代替の可能性

当該路線のうち、整備完了による北海道への引継ぎ区間は、足寄町側でクオベツ支線林道、白糠町側で上茶路林道へ接続しておりますが、林道を使用しての通り抜けが出来ない状況です。今後は森林管理や間伐材の搬出、自然体験型活動など、多岐に利用することが可能と考えられます。

## 5. 関係する地方公共団体等の意見

### (1) 地元自治体の意見

#### ○足寄町

地元自治体である足寄町からは、「足寄町としては、昨今の厳しい情勢等を勘案すると、事業の継続が困難な状況は理解できる。しかしながら、北見白糠線の整備による十勝地域と釧路地域の連結、農林水産品の流通利便性の向上、観光アクセス向上等の観点から、地域住民を含め、事業継続の要望は強くあることから、今後は物流の効率化、観光アクセスの向上等に資する社会資本整備の推進を要望する。」との意見が出されています。

#### ○白糠町

白糠町からは、「北見白糠線に関しては、オホーツク圏や十勝北部圏と白糠町や釧路港を結び、農林水産・加工品の流通利便性向上、観光アクセスの向上、災害時の代替路等の観点から整備促進を要望してきた。

昨今の厳しい経済情勢は理解できるものの、整備効果に変化はないものと考えており、産業の活性化、災害に強いまちづくり、庶路ダム等を活用した観光振興等を推進するため、社会資本整備の推進を要望する。」との意見が出されています。

### (2) 北海道知事の意見

北海道知事からは、「国、地方を問わず財政状況は一段と厳しさを増しており、また、公共投資においても、さらに縮減の動きがある中で、北海道における社会資本の整備を進めるにあたっては、これまで以上に事業の重点化・効率化を一層すすめ、早期に整備の効果を発現していくことが重要であると考えております。

道としては、地域間の交流・連携、自律的發展に不可欠な高規格幹線道路について重点的に整備促進を図るべきと考えている。」として、北海道開発局において進められている開発道路主要道道北見白糠線の整備に関して下記の意見が出されています。

「主要道道北見白糠線は、道東を縦貫し、北網地方と太平洋側を結び、農林業の振興など地域の活性化に寄与する路線であると認識している。

しかしながら、当路線の事業執行上の課題及び現在の事業の進捗状

況等を勘案すると、事業の中止もやむを得ない。」との意見が出されています。

### (参考)関係する期成会の要望経緯

期成会等名称	会 長	主な構成メンバー	備 考
北海道釧路地方総合開発促進期成会	釧路市長 伊藤 良孝	釧路市、釧路町、厚岸町、浜中町、標茶町、弟子屈町、阿寒町、鶴居村、白糠町、音別町の首長など	要望内容： 「広大な面積を有し市街地が点在する北海道の地域特性を克服し、地域住民が安全で安心できる生活空間を確保していくためにも、地震や降雪など災害に強い道路網整備を進めていくことが必要」 平成16年度要望有り

期成会等名称	会 長	主な構成メンバー	備 考
北海道十勝圏活性化推進期成会	帯広市長 砂川 敏文	帯広市、音更町、士幌町、上士幌町、鹿追町、新得町、清水町、芽室町、中札内村、更別村、忠類村、大樹町、広尾町、幕別町、池田町、豊頃町、本別町、足寄町、陸別町、浦幌町の首長	要望内容： 「十勝地域において、地域間の均衡ある経済の活性化と生活領域の拡大を図るためには、総合的な交通ネットワークの整備、充実が重要な課題であり、道路網の整備促進が必要」 平成15年度以降要望無し

## 6. 対応方針

「国土交通省所管公共事業の再評価要領（平成15年3月31日）」に基づき、「事業の必要性等」「事業の進捗の見込み」「コスト縮減や代替案等の可能性」の評価の視点及び「関係地方公共団体等の意見」等を踏まえ、以下の通り対応方針を決定します。

### （1）路線の状況

主要道道北見白糠線は、網走支庁管内北見市（39号交点）から釧路支庁管内白糠町に至る延長約92kmの道路であり、そのうち約22kmが開発道路に指定されています。

当該路線は一般国道242号、241号、274号等の国道網を補完するとともに、道東内陸部と釧路港とを直結することで、地域の森林資源及び農産資源の移出促進、地域プロジェクトの連携、広域観光ルートの形成、災害時の代替路線の形成等を目的とした路線であり、平成15年度までに約15kmを北海道へ引き継いでいます。

しかし、残る区間は、急峻な山岳地帯を貫き、橋梁、トンネル等の大規模構造物が多数予定されるなど、現地の状況が厳しく、残事業量が多大であることから、今後の事業期間は最早でも約10年以上を要することが見込まれます。

### （2）再評価の検討事項

「事業の必要性及び事業進捗の見込み」の視点において、これらの条件を勘案すると、事業期間の短縮は難しく、早期完成が困難な上に、コスト及び事業期間に対する将来の不確実性も想定され、十分な費用対効果を得ることは難しい状況にあることから、今後の事業継続は困難な状況にあります。

「コスト縮減や代替案立案等の可能性」の視点においては、1.5車線の整備による抜本的な構造見直しを検討しましたが、走行速度が低下し、交通需要及び時間短縮効果が見込めないため、投入費用に見合った便益を得る事ができず、有効な代替案とはなりませんでした。

一方「周辺ネットワークによる代替の可能性」の視点では、開発道路の指定当初から現在に至るまで、一般国道392号釧勝峠の整備が完了し、また、将来においては北海道横断自動車道（本別～釧路、足寄～北見）について新直轄方式での整備を進めることとなっているため、圏域内における高速ネットワークの更なる充実が図られます。

### （3）対応方針

これらのことから、国においては主要道道北見白糠線の開発道路としての事業を中止いたします。

なお、今後は関係地方公共団体等の意見をふまえ、本路線周辺の物流効率化、観光アクセス向上、産業活性化、災害に強いまちづくり、庶路ダム等を活用した観光振興等を推進するための社会資本整備の推進についての検討を進めることとします。

また、これまで国において整備が進められてきた道路施設については、既に北海道への引継ぎを済ませた区間以外の残る区間についても早急に北海道へ引継ぐこととします。

これにより、接続するクオベツ支線林道、上茶路林道とともに、森林管理や間伐材の搬出、自然体験型活動など、多岐に利活用することが可能と考えられます。



## 費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・B Pの別
主要道道	北見白糠線	L = 27.0 km	一次改築	B P

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
1,000 ~ 1,100	2	北海道開発局

## 費用

	改築費	維持修繕費	合計
基準年	平成16年度		
単純合計	201億円	41億円	243億円
うち残事業分	127億円	18億円	145億円
基準年における 現在価値 (C)	212億円	13億円	225億円
うち残事業分	101億円	6億円	107億円

## 便 益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合 計
基 準 年	平成16年度			
供 用 年	平成29年度			
単年便益 (初年便益)	6億円	1億円	0億円	7億円
基準年における 現在価値 (B)	73億円	8億円	1億円	82億円
うち残事業分	73億円	8億円	1億円	82億円

## 結 果

費用便益比 (事業全体)	0.4
費用便益比 (残事業)	0.8

注) 費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

## 感 度 分 析

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比 (B / C)
交通量	1,000 ~ 1,100	± 10%	0.3 ~ 0.4
事業費	201億円	± 10%	0.3 ~ 0.4
事業期間	31年	± 7年	0.3 ~ 0.5

## 交通状況の変化

事業名：主要地方道北見白糠線（事業全体）

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
新設・改築道路 [バイパス等] : 27.0 km	交通量	[台/日]	0	1,000	
	走行時間	[分]	0	35	
	走行時間費用	[億円/年]	0.00	12.48	
主な周辺道路	一般国道 240号： 100.7 km	交通量	[台/日]	3,300	3,100
		走行時間	[分]	119	118
		走行時間費用	[億円/年]	131.30	122.16
	一般国道 242号： 23.0 km	交通量	[台/日]	8,800	8,300
		走行時間	[分]	34	34
		走行時間費用	[億円/年]	105.60	100.92
	一般国道 241号： 24.2 km	交通量	[台/日]	1,400	1,400
		走行時間	[分]	26	26
		走行時間費用	[億円/年]	11.54	11.31
	主) 釧路 鶴居弟子 屈線： 20.8 km	交通量	[台/日]	2,000	1,900
		走行時間	[分]	27	27
		走行時間費用	[億円/年]	16.99	16.66
その他道路合計 : 21294.4 km		走行時間費用	[億円/年]	48695.75	48691.71
			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便 益
合計：21490.1km	走行時間短縮便益	[億円/年]	48961.18	48955.24	5.93

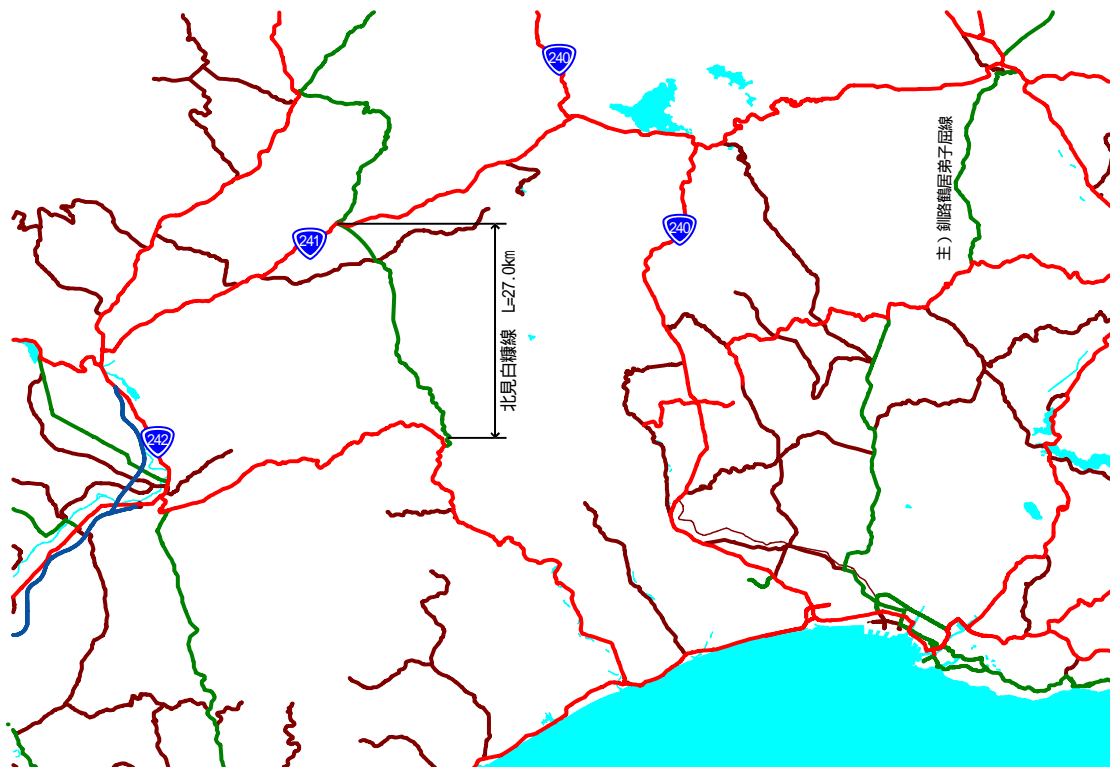
四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある。

- 1：交通量については、当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- 2：走行時間については、配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- 3：走行時間費用については、費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- 4：主な周辺道路については、当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

事業名：主要地方道北見白糖線（事業全体）

（推計時点 H42年）

【 図面（ 、 に該当する道路を明示すること）】



## 交通状況の変化

事業名：主要地方道北見白糠線（残事業）

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
新設・改築道路 [バイパス等] : 12.0 km	交通量	[台/日]	0	1,100	
	走行時間	[分]	0	16	
	走行時間費用	[億円/年]	0.00	5.61	
主な周辺道路	一般国道 240号: 100.7 km	交通量	[台/日]	3,300	3,100
		走行時間	[分]	119	118
		走行時間費用	[億円/年]	131.30	122.16
	一般国道 242号: 23.0 km	交通量	[台/日]	8,800	8,300
		走行時間	[分]	34	34
		走行時間費用	[億円/年]	105.60	100.92
	一般国道 241号: 24.2 km	交通量	[台/日]	1,400	1,400
		走行時間	[分]	26	26
		走行時間費用	[億円/年]	11.54	11.31
	主) 釧路 鶴居弟子 屈線: 20.8 km	交通量	[台/日]	2,000	1,900
		走行時間	[分]	27	27
		走行時間費用	[億円/年]	16.99	16.66
その他道路合計 : 21309.4 km		走行時間費用	[億円/年]	48695.75	48698.58
			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便 益
合計: 21490.1km	走行時間短縮便益	[億円/年]	48961.18	48955.24	5.93

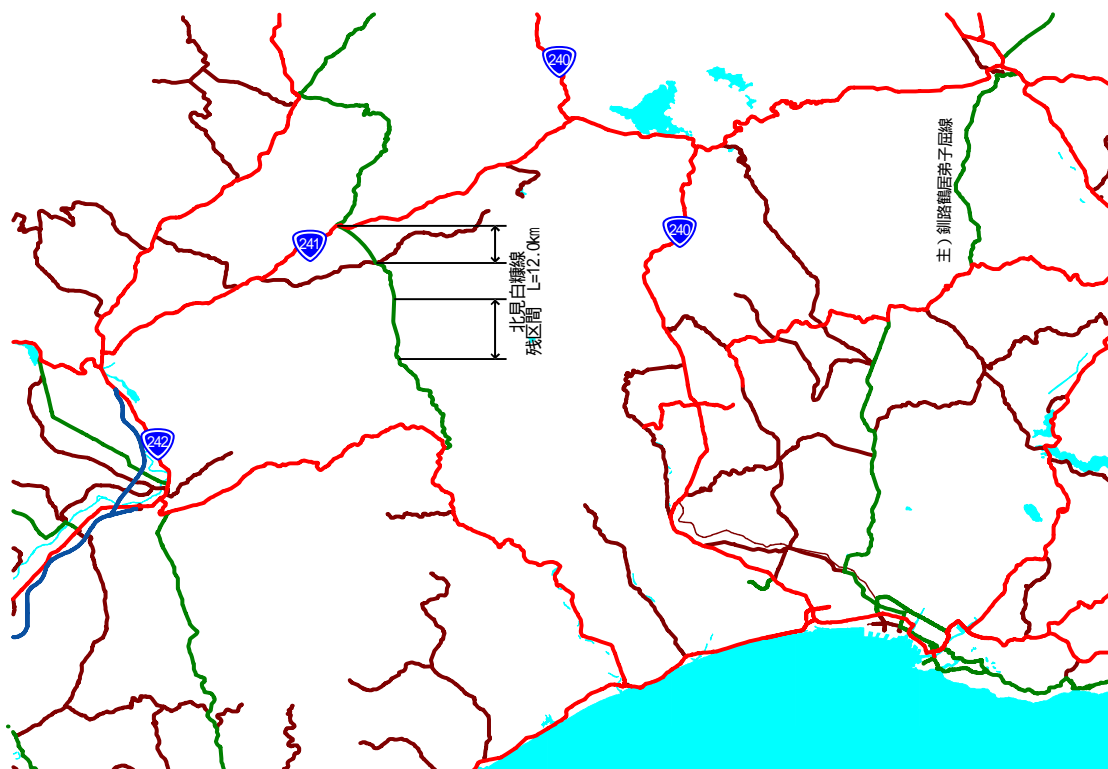
四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある。

- 1: 交通量については、当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- 2: 走行時間については、配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- 3: 走行時間費用については、費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- 4: 主な周辺道路については、当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

事業名：主要地方道北見白糖線（残事業）

（推計時点 H42年）

【 図面（ 、 に該当する道路を明示すること）】



## 費用便益分析の条件

事業名：北見白糠線

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成15年8月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	40年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	平成16年	
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H42)	
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>	
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>	
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H11センサス)	
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>	
	その他( )	<input type="checkbox"/>	
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>	
	有	<input type="checkbox"/>	
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) ( )台トリップ/日 考慮した理由を記載	
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法の場合	小規模事業である	<input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
その他( )		<input type="checkbox"/>	
その他( )	<input type="checkbox"/>		
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>	
	最終配分の速度 採用理由を記載 交通容量超過時の最低速度が最高速度の1/2と比較的高い設定であるため。	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他( )	<input type="checkbox"/>	





## 費用の現在価値算定表(全体事業)

維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名:主要道道北見白糠線

採用単価の根拠 実績値		
単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.04	27.0	1.08

年次	年度	割引率	事業費(億円)		維持修繕費(億円)	
			単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-31年目	H -2	2.0258	0.05	0.10	0.00	0.00
-30年目	H -1	1.9479	1.94	3.78	0.00	0.00
-29年目	H 0	1.8730	5.90	11.05	0.00	0.00
-28年目	H 1	1.8009	4.73	8.52	0.00	0.00
-27年目	H 2	1.7317	4.15	7.19	0.00	0.00
-26年目	H 3	1.6651	5.05	8.41	0.00	0.00
-25年目	H 4	1.6010	6.52	10.44	0.00	0.00
-24年目	H 5	1.5395	7.12	10.96	0.00	0.00
-23年目	H 6	1.4802	6.42	9.50	0.00	0.00
-22年目	H 7	1.4233	6.83	9.72	0.00	0.00
-21年目	H 8	1.3686	5.77	7.90	0.00	0.00
-20年目	H 9	1.3159	4.06	5.34	0.00	0.00
-19年目	H 10	1.2653	2.47	3.13	0.00	0.00
-18年目	H 11	1.2167	2.42	2.94	0.00	0.00
-17年目	H 12	1.1699	2.56	2.99	0.00	0.00
-16年目	H 13	1.1249	2.36	2.65	0.00	0.00
-15年目	H 14	1.0816	3.22	3.48	0.00	0.00
-14年目	H 15	1.0400	2.96	3.08	0.00	0.00
-13年目	H 16	1.0000	0.00	0.00	0.00	0.00
-12年目	H 17	0.9615	12.01	11.55	0.00	0.00
-11年目	H 18	0.9246	12.68	11.72	0.00	0.00
-10年目	H 19	0.8890	10.91	9.70	0.00	0.00
-9年目	H 20	0.8548	10.89	9.31	0.00	0.00
-8年目	H 21	0.8219	14.28	11.74	0.00	0.00
-7年目	H 22	0.7903	11.36	8.98	0.00	0.00
-6年目	H 23	0.7599	13.92	10.58	0.00	0.00
-5年目	H 24	0.7307	9.79	7.15	0.00	0.00
-4年目	H 25	0.7026	7.33	5.15	0.00	0.00
-3年目	H 26	0.6756	7.33	4.95	0.00	0.00
-2年目	H 27	0.6496	7.33	4.76	0.00	0.00
-1年目	H 28	0.6246	9.07	5.67	0.00	0.00
供用開始年次	H 29	0.6006	0.00	0.00	1.03	0.62
1年目	H 30	0.5775	0.00	0.00	1.03	0.59
2年目	H 31	0.5553	0.00	0.00	1.03	0.57
3年目	H 32	0.5339	0.00	0.00	1.03	0.55
4年目	H 33	0.5134	0.00	0.00	1.03	0.53
5年目	H 34	0.4936	0.00	0.00	1.03	0.51
6年目	H 35	0.4746	0.00	0.00	1.03	0.49
7年目	H 36	0.4564	0.00	0.00	1.03	0.47
8年目	H 37	0.4388	0.00	0.00	1.03	0.45
9年目	H 38	0.4220	0.00	0.00	1.03	0.43
10年目	H 39	0.4057	0.00	0.00	1.03	0.42
11年目	H 40	0.3901	0.00	0.00	1.03	0.40
12年目	H 41	0.3751	0.00	0.00	1.03	0.39
13年目	H 42	0.3607	0.00	0.00	1.03	0.37
14年目	H 43	0.3468	0.00	0.00	1.03	0.36
15年目	H 44	0.3335	0.00	0.00	1.03	0.34
16年目	H 45	0.3207	0.00	0.00	1.03	0.33
17年目	H 46	0.3083	0.00	0.00	1.03	0.32
18年目	H 47	0.2965	0.00	0.00	1.03	0.31
19年目	H 48	0.2851	0.00	0.00	1.03	0.29
20年目	H 49	0.2741	0.00	0.00	1.03	0.28
21年目	H 50	0.2636	0.00	0.00	1.03	0.27
22年目	H 51	0.2534	0.00	0.00	1.03	0.26
23年目	H 52	0.2437	0.00	0.00	1.03	0.25
24年目	H 53	0.2343	0.00	0.00	1.03	0.24
25年目	H 54	0.2253	0.00	0.00	1.03	0.23
26年目	H 55	0.2166	0.00	0.00	1.03	0.22
27年目	H 56	0.2083	0.00	0.00	1.03	0.21
28年目	H 57	0.2003	0.00	0.00	1.03	0.21
29年目	H 58	0.1926	0.00	0.00	1.03	0.20
30年目	H 59	0.1852	0.00	0.00	1.03	0.19
31年目	H 60	0.1780	0.00	0.00	1.03	0.18
32年目	H 61	0.1712	0.00	0.00	1.03	0.18
33年目	H 62	0.1646	0.00	0.00	1.03	0.17
34年目	H 63	0.1583	0.00	0.00	1.03	0.16
35年目	H 64	0.1522	0.00	0.00	1.03	0.16
36年目	H 65	0.1463	0.00	0.00	1.03	0.15
37年目	H 66	0.1407	0.00	0.00	1.03	0.14
38年目	H 67	0.1353	0.00	0.00	1.03	0.14
39年目	H 68	0.1301	0.00	-0.06	1.03	0.13
合計			201.43	212.38	41.20	12.73
単純事業費計			201.43		41.20	

注1)事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。  
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。  
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

## 費用の現在価値算定表(残事業)

維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名:主要道道北見白線線

採用単価の根拠 実績値

単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.04	12.0	0.48

年次	年度	割引率	事業費(億円)		維持修繕費(億円)	
			単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-12年目	H 17	0.9615	12.01	11.55	0.00	0.00
-11年目	H 18	0.9246	12.68	11.72	0.00	0.00
-10年目	H 19	0.8890	10.91	9.70	0.00	0.00
-9年目	H 20	0.8548	10.89	9.31	0.00	0.00
-8年目	H 21	0.8219	14.28	11.74	0.00	0.00
-7年目	H 22	0.7903	11.36	8.98	0.00	0.00
-6年目	H 23	0.7599	13.92	10.58	0.00	0.00
-5年目	H 24	0.7307	9.79	7.15	0.00	0.00
-4年目	H 25	0.7026	7.33	5.15	0.00	0.00
-3年目	H 26	0.6756	7.33	4.95	0.00	0.00
-2年目	H 27	0.6496	7.33	4.76	0.00	0.00
-1年目	H 28	0.6246	9.07	5.67	0.00	0.00
供用開始年次	H 29	0.6006	0.00	0.00	0.46	0.28
1年目	H 30	0.5775	0.00	0.00	0.46	0.27
2年目	H 31	0.5553	0.00	0.00	0.46	0.26
3年目	H 32	0.5339	0.00	0.00	0.46	0.25
4年目	H 33	0.5134	0.00	0.00	0.46	0.24
5年目	H 34	0.4936	0.00	0.00	0.46	0.23
6年目	H 35	0.4746	0.00	0.00	0.46	0.22
7年目	H 36	0.4564	0.00	0.00	0.46	0.21
8年目	H 37	0.4388	0.00	0.00	0.46	0.20
9年目	H 38	0.4220	0.00	0.00	0.46	0.19
10年目	H 39	0.4057	0.00	0.00	0.46	0.19
11年目	H 40	0.3901	0.00	0.00	0.46	0.18
12年目	H 41	0.3751	0.00	0.00	0.46	0.17
13年目	H 42	0.3607	0.00	0.00	0.46	0.17
14年目	H 43	0.3468	0.00	0.00	0.46	0.16
15年目	H 44	0.3335	0.00	0.00	0.46	0.15
16年目	H 45	0.3207	0.00	0.00	0.46	0.15
17年目	H 46	0.3083	0.00	0.00	0.46	0.14
18年目	H 47	0.2965	0.00	0.00	0.46	0.14
19年目	H 48	0.2851	0.00	0.00	0.46	0.13
20年目	H 49	0.2741	0.00	0.00	0.46	0.13
21年目	H 50	0.2636	0.00	0.00	0.46	0.12
22年目	H 51	0.2534	0.00	0.00	0.46	0.12
23年目	H 52	0.2437	0.00	0.00	0.46	0.11
24年目	H 53	0.2343	0.00	0.00	0.46	0.11
25年目	H 54	0.2253	0.00	0.00	0.46	0.10
26年目	H 55	0.2166	0.00	0.00	0.46	0.10
27年目	H 56	0.2083	0.00	0.00	0.46	0.10
28年目	H 57	0.2003	0.00	0.00	0.46	0.09
29年目	H 58	0.1926	0.00	0.00	0.46	0.09
30年目	H 59	0.1852	0.00	0.00	0.46	0.09
31年目	H 60	0.1780	0.00	0.00	0.46	0.08
32年目	H 61	0.1712	0.00	0.00	0.46	0.08
33年目	H 62	0.1646	0.00	0.00	0.46	0.08
34年目	H 63	0.1583	0.00	0.00	0.46	0.07
35年目	H 64	0.1522	0.00	0.00	0.46	0.07
36年目	H 65	0.1463	0.00	0.00	0.46	0.07
37年目	H 66	0.1407	0.00	0.00	0.46	0.06
38年目	H 67	0.1353	0.00	0.00	0.46	0.06
39年目	H 68	0.1301	0.00	-0.03	0.46	0.06
合計			126.90	101.23	18.40	5.69

単純事業費計	126.90	18.40
--------	--------	-------

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。  
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。  
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表(全体事業)

箇所名:主要道道北見白糠線

年次	年度 (基準年) H16	総走行台キロの年次別伸び率 (北海道ブロック)			割引率 (A)	走行時間短縮便益(億円)						走行経費減少便益(億円)					事故損出費用(億円)		合計 (億円)		
		乗用車類	貨物車類	全車		乗用車	バス	小型貨物	普通貨物	①計	現在価値 ①×(A)	乗用車	バス	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	費用合計 (①~③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 29	1.00684	0.99731	1.00451	0.6006	4.11	0.00	0.37	1.51	5.99	3.60	0.28	0.00	0.04	0.34	0.66	0.40	0.11	0.06	6.76	4.06
1年目	H 30	1.00679	0.99731	1.00449	0.5775	4.14	0.00	0.37	1.50	6.01	3.47	0.28	0.00	0.04	0.34	0.66	0.38	0.11	0.06	6.78	3.92
2年目	H 31	1.00675	0.99730	1.00447	0.5553	4.17	0.00	0.37	1.50	6.03	3.35	0.29	0.00	0.04	0.34	0.66	0.37	0.11	0.06	6.81	3.78
3年目	H 32	1.00670	0.99729	1.00445	0.5339	4.20	0.00	0.37	1.49	6.06	3.23	0.29	0.00	0.04	0.34	0.67	0.36	0.11	0.06	6.83	3.65
4年目	H 33	0.99969	0.99414	0.99837	0.5134	4.20	0.00	0.37	1.48	6.04	3.10	0.29	0.00	0.03	0.34	0.66	0.34	0.11	0.06	6.82	3.50
5年目	H 34	0.99969	0.99410	0.99837	0.4936	4.19	0.00	0.36	1.48	6.03	2.98	0.29	0.00	0.03	0.34	0.66	0.33	0.11	0.05	6.80	3.36
6年目	H 35	0.99969	0.99407	0.99837	0.4746	4.19	0.00	0.36	1.47	6.02	2.86	0.29	0.00	0.03	0.34	0.66	0.31	0.11	0.05	6.79	3.22
7年目	H 36	0.99969	0.99403	0.99837	0.4564	4.19	0.00	0.36	1.46	6.01	2.74	0.29	0.00	0.03	0.33	0.66	0.30	0.11	0.05	6.77	3.09
8年目	H 37	0.99969	0.99400	0.99836	0.4388	4.19	0.00	0.36	1.45	6.00	2.63	0.29	0.00	0.03	0.33	0.65	0.29	0.11	0.05	6.76	2.97
9年目	H 38	0.99969	0.99396	0.99836	0.4220	4.19	0.00	0.35	1.44	5.98	2.53	0.29	0.00	0.03	0.33	0.65	0.28	0.11	0.05	6.74	2.85
10年目	H 39	0.99969	0.99392	0.99836	0.4057	4.19	0.00	0.35	1.43	5.97	2.42	0.29	0.00	0.03	0.33	0.65	0.26	0.11	0.04	6.73	2.73
11年目	H 40	0.99969	0.99389	0.99835	0.3901	4.19	0.00	0.35	1.42	5.96	2.32	0.29	0.00	0.03	0.33	0.65	0.25	0.11	0.04	6.71	2.62
12年目	H 41	0.99969	0.99385	0.99835	0.3751	4.19	0.00	0.35	1.41	5.95	2.23	0.29	0.00	0.03	0.32	0.65	0.24	0.11	0.04	6.70	2.51
13年目	H 42	0.99969	0.99381	0.99835	0.3607	4.18	0.00	0.35	1.41	5.93	2.14	0.29	0.00	0.03	0.32	0.64	0.23	0.11	0.04	6.68	2.41
14年目	H 43	0.99801	0.99542	0.99743	0.3468	4.18	0.00	0.34	1.40	5.92	2.05	0.29	0.00	0.03	0.32	0.64	0.22	0.11	0.04	6.67	2.31
15年目	H 44	0.99801	0.99540	0.99742	0.3335	4.17	0.00	0.34	1.39	5.90	1.97	0.29	0.00	0.03	0.32	0.64	0.21	0.11	0.04	6.65	2.22
16年目	H 45	0.99801	0.99538	0.99741	0.3207	4.16	0.00	0.34	1.39	5.89	1.89	0.29	0.00	0.03	0.32	0.64	0.20	0.11	0.03	6.63	2.13
17年目	H 46	0.99800	0.99536	0.99741	0.3083	4.15	0.00	0.34	1.38	5.87	1.81	0.29	0.00	0.03	0.32	0.63	0.20	0.11	0.03	6.61	2.04
18年目	H 47	0.99800	0.99534	0.99740	0.2965	4.14	0.00	0.34	1.37	5.85	1.74	0.28	0.00	0.03	0.31	0.63	0.19	0.11	0.03	6.59	1.95
19年目	H 48	0.99799	0.99531	0.99739	0.2851	4.13	0.00	0.34	1.37	5.84	1.66	0.28	0.00	0.03	0.31	0.63	0.18	0.11	0.03	6.57	1.87
20年目	H 49	0.99799	0.99529	0.99738	0.2741	4.13	0.00	0.33	1.36	5.82	1.60	0.28	0.00	0.03	0.31	0.63	0.17	0.10	0.03	6.55	1.80
21年目	H 50	0.99799	0.99527	0.99738	0.2636	4.12	0.00	0.33	1.35	5.80	1.53	0.28	0.00	0.03	0.31	0.63	0.16	0.10	0.03	6.53	1.72
22年目	H 51	0.99798	0.99525	0.99737	0.2534	4.11	0.00	0.33	1.35	5.79	1.47	0.28	0.00	0.03	0.31	0.62	0.16	0.10	0.03	6.52	1.65
23年目	H 52	0.99798	0.99522	0.99736	0.2437	4.10	0.00	0.33	1.34	5.77	1.41	0.28	0.00	0.03	0.31	0.62	0.15	0.10	0.03	6.50	1.58
24年目	H 53	0.99706	0.99834	0.99734	0.2343	4.09	0.00	0.33	1.34	5.76	1.35	0.28	0.00	0.03	0.31	0.62	0.15	0.10	0.02	6.48	1.52
25年目	H 54	0.99705	0.99834	0.99734	0.2253	4.08	0.00	0.33	1.34	5.74	1.29	0.28	0.00	0.03	0.31	0.62	0.14	0.10	0.02	6.46	1.46
26年目	H 55	0.99704	0.99834	0.99733	0.2166	4.06	0.00	0.33	1.33	5.73	1.24	0.28	0.00	0.03	0.31	0.62	0.13	0.10	0.02	6.45	1.40
27年目	H 56	0.99703	0.99833	0.99732	0.2083	4.05	0.00	0.33	1.33	5.71	1.19	0.28	0.00	0.03	0.31	0.62	0.13	0.10	0.02	6.43	1.34
28年目	H 57	0.99702	0.99833	0.99732	0.2003	4.04	0.00	0.33	1.33	5.70	1.14	0.28	0.00	0.03	0.30	0.61	0.12	0.10	0.02	6.41	1.28
29年目	H 58	0.99701	0.99833	0.99731	0.1926	4.03	0.00	0.33	1.33	5.68	1.09	0.28	0.00	0.03	0.30	0.61	0.12	0.10	0.02	6.40	1.23
30年目	H 59	0.99700	0.99833	0.99730	0.1852	4.02	0.00	0.33	1.33	5.67	1.05	0.28	0.00	0.03	0.30	0.61	0.11	0.10	0.02	6.38	1.18
31年目	H 60	0.99700	0.99832	0.99729	0.1780	4.00	0.00	0.33	1.32	5.65	1.01	0.28	0.00	0.03	0.30	0.61	0.11	0.10	0.02	6.36	1.13
32年目	H 61	0.99699	0.99832	0.99729	0.1712	3.99	0.00	0.33	1.32	5.64	0.97	0.27	0.00	0.03	0.30	0.61	0.10	0.10	0.02	6.35	1.09
33年目	H 62	0.99698	0.99832	0.99728	0.1646	3.98	0.00	0.32	1.32	5.62	0.93	0.27	0.00	0.03	0.30	0.61	0.10	0.10	0.02	6.33	1.04
34年目	H 63	0.99697	0.99831	0.99727	0.1583	3.97	0.00	0.32	1.32	5.61	0.89	0.27	0.00	0.03	0.30	0.61	0.10	0.10	0.02	6.31	1.00
35年目	H 64	0.99696	0.99831	0.99726	0.1522	3.96	0.00	0.32	1.31	5.59	0.85	0.27	0.00	0.03	0.30	0.60	0.09	0.10	0.02	6.30	0.96
36年目	H 65	0.99695	0.99831	0.99726	0.1463	3.94	0.00	0.32	1.31	5.58	0.82	0.27	0.00	0.03	0.30	0.60	0.09	0.10	0.01	6.28	0.92
37年目	H 66	0.99694	0.99831	0.99725	0.1407	3.93	0.00	0.32	1.31	5.56	0.78	0.27	0.00	0.03	0.30	0.60	0.08	0.10	0.01	6.27	0.88
38年目	H 67	0.99693	0.99830	0.99724	0.1353	3.92	0.00	0.32	1.31	5.55	0.75	0.27	0.00	0.03	0.30	0.60	0.08	0.10	0.01	6.25	0.85
39年目	H 68	0.99692	0.99830	0.99723	0.1301	3.91	0.00	0.32	1.31	5.53	0.72	0.27	0.00	0.03	0.30	0.60	0.08	0.10	0.01	6.23	0.81
合計						163.87	0.00	13.61	55.30	232.77	72.79	11.26	0.00	1.30	12.67	25.24	7.92	4.19	1.31	262.20	82.01

便益の現在価値算定表(残事業)

箇所名:主要道道北見白糠線

年次	年度 (基準年) H16	総走行台キロの年次別伸び率 (北海道ブロック)			割引率 (A)	走行時間短縮便益(億円)						走行経費減少便益(億円)					事故損出費用(億円)		合計 (億円)		
		乗用車類	貨物車類	全車		乗用車	バス	小型貨物	普通貨物	①計	現在価値 ①×(A)	乗用車	バス	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	費用合計 (①~③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 29	1.00684	0.99731	1.00451	0.6006	4.11	0.00	0.37	1.51	5.99	3.60	0.28	0.00	0.04	0.34	0.66	0.40	0.11	0.06	6.76	4.06
1年目	H 30	1.00679	0.99731	1.00449	0.5775	4.14	0.00	0.37	1.50	6.01	3.47	0.28	0.00	0.04	0.34	0.66	0.38	0.11	0.06	6.78	3.92
2年目	H 31	1.00675	0.99730	1.00447	0.5553	4.17	0.00	0.37	1.50	6.03	3.35	0.29	0.00	0.04	0.34	0.66	0.37	0.11	0.06	6.81	3.78
3年目	H 32	1.00670	0.99729	1.00445	0.5339	4.20	0.00	0.37	1.49	6.06	3.23	0.29	0.00	0.04	0.34	0.67	0.36	0.11	0.06	6.83	3.65
4年目	H 33	0.99969	0.99414	0.99837	0.5134	4.20	0.00	0.37	1.48	6.04	3.10	0.29	0.00	0.03	0.34	0.66	0.34	0.11	0.06	6.82	3.50
5年目	H 34	0.99969	0.99410	0.99837	0.4936	4.19	0.00	0.36	1.48	6.03	2.98	0.29	0.00	0.03	0.34	0.66	0.33	0.11	0.05	6.80	3.36
6年目	H 35	0.99969	0.99407	0.99837	0.4746	4.19	0.00	0.36	1.47	6.02	2.86	0.29	0.00	0.03	0.34	0.66	0.31	0.11	0.05	6.79	3.22
7年目	H 36	0.99969	0.99403	0.99837	0.4564	4.19	0.00	0.36	1.46	6.01	2.74	0.29	0.00	0.03	0.33	0.66	0.30	0.11	0.05	6.77	3.09
8年目	H 37	0.99969	0.99400	0.99836	0.4388	4.19	0.00	0.36	1.45	6.00	2.63	0.29	0.00	0.03	0.33	0.65	0.29	0.11	0.05	6.76	2.97
9年目	H 38	0.99969	0.99396	0.99836	0.4220	4.19	0.00	0.35	1.44	5.98	2.53	0.29	0.00	0.03	0.33	0.65	0.28	0.11	0.05	6.74	2.85
10年目	H 39	0.99969	0.99392	0.99836	0.4057	4.19	0.00	0.35	1.43	5.97	2.42	0.29	0.00	0.03	0.33	0.65	0.26	0.11	0.04	6.73	2.73
11年目	H 40	0.99969	0.99389	0.99835	0.3901	4.19	0.00	0.35	1.42	5.96	2.32	0.29	0.00	0.03	0.33	0.65	0.25	0.11	0.04	6.71	2.62
12年目	H 41	0.99969	0.99385	0.99835	0.3751	4.19	0.00	0.35	1.41	5.95	2.23	0.29	0.00	0.03	0.32	0.65	0.24	0.11	0.04	6.70	2.51
13年目	H 42	0.99969	0.99381	0.99835	0.3607	4.18	0.00	0.35	1.41	5.93	2.14	0.29	0.00	0.03	0.32	0.64	0.23	0.11	0.04	6.68	2.41
14年目	H 43	0.99801	0.99542	0.99743	0.3468	4.18	0.00	0.34	1.40	5.92	2.05	0.29	0.00	0.03	0.32	0.64	0.22	0.11	0.04	6.67	2.31
15年目	H 44	0.99801	0.99540	0.99742	0.3335	4.17	0.00	0.34	1.39	5.90	1.97	0.29	0.00	0.03	0.32	0.64	0.21	0.11	0.04	6.65	2.22
16年目	H 45	0.99801	0.99538	0.99741	0.3207	4.16	0.00	0.34	1.39	5.89	1.89	0.29	0.00	0.03	0.32	0.64	0.20	0.11	0.03	6.63	2.13
17年目	H 46	0.99800	0.99536	0.99741	0.3083	4.15	0.00	0.34	1.38	5.87	1.81	0.29	0.00	0.03	0.32	0.63	0.20	0.11	0.03	6.61	2.04
18年目	H 47	0.99800	0.99534	0.99740	0.2965	4.14	0.00	0.34	1.37	5.85	1.74	0.28	0.00	0.03	0.31	0.63	0.19	0.11	0.03	6.59	1.95
19年目	H 48	0.99799	0.99531	0.99739	0.2851	4.13	0.00	0.34	1.37	5.84	1.66	0.28	0.00	0.03	0.31	0.63	0.18	0.11	0.03	6.57	1.87
20年目	H 49	0.99799	0.99529	0.99738	0.2741	4.13	0.00	0.33	1.36	5.82	1.60	0.28	0.00	0.03	0.31	0.63	0.17	0.10	0.03	6.55	1.80
21年目	H 50	0.99799	0.99527	0.99738	0.2636	4.12	0.00	0.33	1.35	5.80	1.53	0.28	0.00	0.03	0.31	0.63	0.16	0.10	0.03	6.53	1.72
22年目	H 51	0.99798	0.99525	0.99737	0.2534	4.11	0.00	0.33	1.35	5.79	1.47	0.28	0.00	0.03	0.31	0.62	0.16	0.10	0.03	6.52	1.65
23年目	H 52	0.99798	0.99522	0.99736	0.2437	4.10	0.00	0.33	1.34	5.77	1.41	0.28	0.00	0.03	0.31	0.62	0.15	0.10	0.03	6.50	1.58
24年目	H 53	0.99706	0.99834	0.99734	0.2343	4.09	0.00	0.33	1.34	5.76	1.35	0.28	0.00	0.03	0.31	0.62	0.15	0.10	0.02	6.48	1.52
25年目	H 54	0.99705	0.99834	0.99734	0.2253	4.08	0.00	0.33	1.34	5.74	1.29	0.28	0.00	0.03	0.31	0.62	0.14	0.10	0.02	6.46	1.46
26年目	H 55	0.99704	0.99834	0.99733	0.2166	4.06	0.00	0.33	1.33	5.73	1.24	0.28	0.00	0.03	0.31	0.62	0.13	0.10	0.02	6.45	1.40
27年目	H 56	0.99703	0.99833	0.99732	0.2083	4.05	0.00	0.33	1.33	5.71	1.19	0.28	0.00	0.03	0.31	0.62	0.13	0.10	0.02	6.43	1.34
28年目	H 57	0.99702	0.99833	0.99732	0.2003	4.04	0.00	0.33	1.33	5.70	1.14	0.28	0.00	0.03	0.30	0.61	0.12	0.10	0.02	6.41	1.28
29年目	H 58	0.99701	0.99833	0.99731	0.1926	4.03	0.00	0.33	1.33	5.68	1.09	0.28	0.00	0.03	0.30	0.61	0.12	0.10	0.02	6.40	1.23
30年目	H 59	0.99700	0.99833	0.99730	0.1852	4.02	0.00	0.33	1.33	5.67	1.05	0.28	0.00	0.03	0.30	0.61	0.11	0.10	0.02	6.38	1.18
31年目	H 60	0.99700	0.99832	0.99729	0.1780	4.00	0.00	0.33	1.32	5.65	1.01	0.28	0.00	0.03	0.30	0.61	0.11	0.10	0.02	6.36	1.13
32年目	H 61	0.99699	0.99832	0.99729	0.1712	3.99	0.00	0.33	1.32	5.64	0.97	0.27	0.00	0.03	0.30	0.61	0.10	0.10	0.02	6.35	1.09
33年目	H 62	0.99698	0.99832	0.99728	0.1646	3.98	0.00	0.32	1.32	5.62	0.93	0.27	0.00	0.03	0.30	0.61	0.10	0.10	0.02	6.33	1.04
34年目	H 63	0.99697	0.99831	0.99727	0.1583	3.97	0.00	0.32	1.32	5.61	0.89	0.27	0.00	0.03	0.30	0.61	0.10	0.10	0.02	6.31	1.00
35年目	H 64	0.99696	0.99831	0.99726	0.1522	3.96	0.00	0.32	1.31	5.59	0.85	0.27	0.00	0.03	0.30	0.60	0.09	0.10	0.02	6.30	0.96
36年目	H 65	0.99695	0.99831	0.99726	0.1463	3.94	0.00	0.32	1.31	5.58	0.82	0.27	0.00	0.03	0.30	0.60	0.09	0.10	0.01	6.28	0.92
37年目	H 66	0.99694	0.99831	0.99725	0.1407	3.93	0.00	0.32	1.31	5.56	0.78	0.27	0.00	0.03	0.30	0.60	0.08	0.10	0.01	6.27	0.88
38年目	H 67	0.99693	0.99830	0.99724	0.1353	3.92	0.00	0.32	1.31	5.55	0.75	0.27	0.00	0.03	0.30	0.60	0.08	0.10	0.01	6.25	0.85
39年目	H 68	0.99692	0.99830	0.99723	0.1301	3.91	0.00	0.32	1.31	5.53	0.72	0.27	0.00	0.03	0.30	0.60	0.08	0.10	0.01	6.23	0.81
合計						163.87	0.00	13.61	55.30	232.77	72.79	11.26	0.00	1.30	12.67	25.24	7.92	4.19	1.31	262.20	82.01